

# THE JOURNAL OF OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

No. 671・672 September and October 2014

# 大原社会問題研究所雑誌

671・672 2014.9・10

## Special Issue : Commons as Social Movements (2) :

### The Formation and Dynamics of Commons

- About This Special Issue ..... TAKEDA Shigeo  
 Forest Volunteer Activities as a Social Movement ..... YAMAMOTO Shinji  
 The Current Stage of Traditional Commons as Seen From the  
 Utilization of Fishing Grounds in Japan ..... HAMADA Takeshi  
 Dynamics of the Crisis Commons: Early Stages of the Minamata  
 Disease Conflict ..... TAKEDA Shigeo

## Articles

- Research on University Graduates Who Quit Their Jobs within  
 a Few Years of Employment and on Jobs They Find Thereafter  
 ..... KOBAYASHI Toru, UMEZAKI Osamu,  
 SATO Kazuma and TAZAWA Minoru  
 How the Industrial Union of Metalworkers in Germany Coped  
 with Problems of Temporary Agency Work  
 ..... KITAGAWA Kouta, UEMURA Arata,  
 KOUSAKA Hirohumi, TOKUMARU Natsuka

## Book Reviews

- SATO Chitose, *Creating the Welfare State in the United States*  
 ..... HONDA Hirokuni  
 KANEKO Ryouji, *An Inquiry into the Wage and Salary in  
 Modern Japanese History* ..... AKAHORI Masashige  
 ONISHI Yasumitsu, *The Thought and Literature of  
 Takiji Kobayashi* ..... TATEMOTO Hiroyuki

## Bibliography of Publication on Labour and Social Issues

..... Ohara Institute for Social Research

## Annual Report of the Ohara Institute for Social Research

## Monthly Research Meeting

## OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

4342 Aihara, Machida-shi, Tokyo, 194-0298, Japan

web site : <http://oisr.org>

e-mail : [oharains@adm.hosei.ac.jp](mailto:oharains@adm.hosei.ac.jp)

編集(兼)発行人  
 法政大学大原社会問題研究所  
 〒194-0298 東京都町田市相原町4342 TEL 042 (783) 2305~7

定価2,000円(本体1,852円)  
 年間購読 12,000円(税込)

## 【特集】社会運動としてのコモンズ(2)

### —コモンズ生成の動態

- |                        |      |    |
|------------------------|------|----|
| 特集にあたって                | 竹田茂夫 | 1  |
| 社会運動としての森林ボランティア活動     | 山本信次 | 3  |
| 漁場利用という日本の伝統的コモンズの現局面  | 濱田武士 | 17 |
| 危機のコモンズの動態——初期水俣病闘争の考察 | 竹田茂夫 | 33 |

## ■論文

- |                             |                     |    |
|-----------------------------|---------------------|----|
| 大卒者の早期離職とその後の転職先            | 小林 徹・梅崎 修・佐藤一磨・田澤 実 | 50 |
| ドイツ金属労組IG Metallの派遣労働問題への対応 | 北川亘太・植村 新・高坂博史・徳丸夏歌 | 71 |

## ■書評と紹介

- |                      |      |    |
|----------------------|------|----|
| 佐藤千登勢著『アメリカ型福祉国家の形成』 | 本田浩邦 | 90 |
| 金子良事著『日本の賃金を歴史から考える』 | 赤堀正成 | 94 |
| 尾西康充著『小林多喜二の思想と文学』   | 立本紘之 | 99 |

社会・労働関係文献月録 法政大学大原社会問題研究所 104

法政大学大原社会問題研究所2013年度の歩み 116

月例研究会 134

所 報 2014年5・6月

発行/法政大学大原社会問題研究所

発売所/法政大学出版局 3330-55001-7710

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-17-1

TEL 03 (5214) 5540

郵便振替口座 00160-6-95814

激変する日本社会の深部理解に役立つ、  
比類なきデータブック。

最新2014年版 第84集

# 日本労働年鑑

法政大学 大原社会問題研究所 編

NPO法人・POSSE代表

今野晴貴氏も推薦!

「九十余年にわたり綴られた労働史に、  
ブラック企業対策の鉱脈がある。」

— おもな内容 —

序章 政治・経済の動向と労働問題の焦点

〈特集1〉 非正規労働をめぐる政策と運動

第1章 民主党政権の非正規雇用政策

第2章 第二次安倍政権の非正規雇用政策

〈特集2〉 社会保障制度改革の現状と課題

第1章 社会保障・税一体改革の起点と始動

第2章 政権交代と社会保障改革

第3章 民主党政権による社会保障・税一体改革への  
回帰と仕上げ

第4章 安倍政権と社会保障改革

第1部 労働経済と労働者生活

第2部 経営労務と労使関係

第3部 労働組合の組織と運動

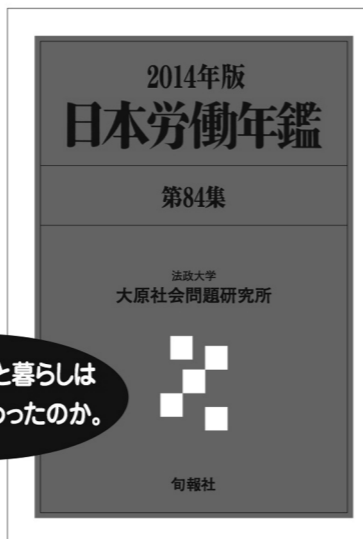
第4部 労働組合と政治・社会運動

第5部 労働・社会政策

〈付録〉 労働組合の現状 / 労働組合名簿 / 統計・事項索引 / 年表

### 本年鑑5つの特徴

- ① その年に起きた社会・労働分野の変化や問題、課題を正確に記録、解説。「特集」と「5つの基本テーマ」で構成、収録。
- ② 特に重要なテーマについては、「特集」でさらに深く詳しく解説。
- ③ 政治・経済・経営・社会保障などの視点からも論述。
- ④ 理解が深まる豊富な図表とグラフ。
- ⑤ 社会全体の動きやポイントになる出来事を6つの分野に分けて「年表」で巻末に収録。



私たちの仕事と暮らしは  
どのように変わったのか。

本体15,000円+税  
A5判・上製・488頁

旬報社 〒112-0015 東京都文京区目白台2-14-13  
電話(03)3943-9911 FAX(03)3943-8396 http://www.junposha.com/

# 日本労働研究雑誌

No. 650 2014年9月号 定価 本体852円+税 年間購読 11,040円(税込)

特集 「現代日本社会の「能力」評価」

提言	「こだわり」という努力開発	竹内 洋
論文	日本企業の解雇の場面における「能力」評価の合理性について タイプ別に見た限定正社員の人事管理の特徴—正社員の人事管理や働き方に变化をもたらすのか? 非認知能力が労働市場の成果に与える影響について 「人間力」の語られ方—雑誌特集記事を素材にして	井村真己 西村 純 李 娜娟 牧野智和
紹介	就活で求められる能力 「スキルの見える化」とキャリア形成 PIAACから読み解く近年の職業能力評価の動向	西山昭彦 笹井宏益 深町珠由
研究ノート(投稿)	正規雇用・非正規雇用・完全失業者のメンタルヘルスの比較検討 —就労状況に対する自覚性とキャリア観に注目して	高橋美保 森田慎一郎 石津和子
書評	根本到・奥田香子・緒方桂子・米津孝司編『労働法と現代法の理論』 —西谷敏先生古稀記念論集(上)(下)』 清家篤著『雇用再生—持続可能な働き方を考える』	小西國友 八代尚宏
読書ノート	大内伸哉著『解雇改革—日本型雇用の未来を考える』 川口 章著『日本のジェンダーを考える』	有賀 健 大槻奈巳
論文Today	「語りとしてのアイデンティティ変容のプロセスモデル」 —職業上の転換期において、人はどのように新たな組織や仕事に自己を適応させているのか	伊東久美子
フィールド・アイ	ギムナジウム改革と大学	皆川宏之

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

〒177-8502 東京都練馬区上石神井4-8-23  
☎ 03-5903-6255

Digest of Science of Labour

# 労働の科学 8

【特集】労働科学の可能性

巻頭言<俯瞰>産業現場が変化する中での労働科学  
福成雄三 ◆大原孫三郎・暉峻義等の人間力と労働科学  
大原謙一郎 ◆暉峻義等：多面体の超人 酒井一博  
◆今日の労働科学の課題—化学物質のリスクアセスメント 圓藤吟史 ◆労働科学の社会的役割と今後への期待 森 晃爾 ◆働き方の多様性と労働科学 大神あゆみ

- ◆水循環と環境・生活・1 「法政水」で考える地下水問題……………吉岡耀子
- ◆にっぽん仕事唄考・11 炭鉱仕事が生んだ唄たち・11……………前田和男
- ◆深読みILO安全衛生国際基準・14……………川上 剛
- ◆労研アーカイブ・5 労働科学への旅・5……………毛利一平
- ◆報告 第49回人類動態学会……………山田泰行・芳地泰幸
- ◆報告 日本睡眠学会第39回定期学術集会……………久保智英
- ◆拾いある記・8 逍遙 三……………生井 巖
- ◆口絵 CSRがつなぐ地域社会と中小企業・8 [見る・活動]・43……………有限会社 氷川工作所

2014. Aug.

第69巻第8号

定価1,100円・年間予約12,000円  
送料86円



(財)労働科学研究所出版部 (労研出版)

〒216-8501 神奈川県川崎市宮前区菅生2-8-14 電話 044(977)2121(代) 振替 00100-8-131861